

ニーズ調査の実施について

1. 調査の主旨

唐津市では、子ども・子育て支援法に基づき、平成27年3月に「唐津市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、「子どもを生み育てやすいまちづくり」の実現に向けて、こどもと子育て世帯への支援の充実を図ってきた。

本計画は5年を計画期間とし、令和6年度末をもって現計画（第2期）が期間満了を迎えるため、現在 令和7年度から令和11年度までを対象とした第3期計画策定に向けて事前の調査に取り組んでいる。

本調査は、市民の教育・保育サービス等の利用状況や今後の利用希望、こどもと子育て家庭を取り巻く環境などを把握し、計画策定の基礎資料とするものである。

2. 調査概要

【調査対象】

- | | |
|----------------------|--------|
| (1) 就学前児童（0～5歳児）の保護者 | 2,000名 |
| (2) 小学生（1～6年生）の保護者 | 2,000名 |

【調査方法】

対象者を無作為抽出し、郵送配付・郵送回収

【調査期間】

令和6年2月28日～令和6年3月22日

【調査内容】

- ・保育所や児童クラブ等のサービスの利用状況や今後の利用希望
- ・こどもと子育て家庭を取り巻く環境（育休の取得状況や行政に求める役割など）

3. アンケート調査から見込み量算出の流れ

アンケートは、就学前の教育・保育の量の見込みを算出するために必要な設問と、本市における様々な子ども・子育て支援の取組みを検討するための設問で構成される。

次期計画の策定にあたっては、これまでの事業実績と児童人口推計をベースに、調査で得られた結果を考慮したうえで、見込み量（サービス需要量や目標量）を設定する。

4. 計画への反映

アンケート結果より得られた子育て支援に関する生活実態を踏まえ、本市における既存の各種計画との整合性、子ども・子育て会議での討議等を加味しながら計画に反映させることとする。

※当該調査に加え、こどもの意見聴取を行う必要があり、その手法についても検討を要する。